

2023/11/25 開催 いけんひろば
～こども基本法クイズ動画をよりよくしよう！～（対面回）
いけんのまとめ

1 班（小学生世代 4 名）

【こども基本法クイズの動画について】

＜問題文の表示（ふりがなや大きさ、表示時間）＞

- ふりがなを付けた方がいい。
- 解説が出る時間が文章量に対して短い。勝手に説明が消えるのではなく自分で消せるといい。
- 読み上げがあるといい。時間をかけて読んでくれるといい。
- 回答時間が 3 秒くらいだと考えるには少ない。5 秒の方がいい。
- 低学年は 7 秒で、高学年は 5 秒にしてはどうか。
- 低学年だと、読む時間が必要になってくると思うので長くしてほしい。
- シンキングタイムが 3 秒ではなく、時間切れの 3 秒前に表示されるということならいいと思う。
- シンキングタイムは 3 秒だと短いけど、終わるまでのカウントダウンが 3 秒ならいいかも。
- 押せるボタンを作って、問題や解説を読み終わったらそのボタンを押して次に飛べるようにすればよい。
- 文字が押せるのはいい。

＜問題文以外の画面の表示（背景、カウントダウンなど）＞

- もっといろいろな景色があるといい。桜だけじゃつまらない。
- 冬もあるといい。花や虫もあるといい。
- 正解すると季節が変わるといい。
- 正解だと季節が変わるとしたら、正解したかどうかわかるのでいいと思う。
- 正解したら音が鳴り、景色が変わって、何も無い状態からだんだん花が増えて華やかになるといい。
- 何問正解しました、と出るのもいい。
- ゲームのように正解すると植物が成長して、花が咲くみたいにしたら面白い。1 問正解したら、芽が出て成長して、3 問正解したら花が咲いて…となるといい。
- 間違えたらつぼみに戻ったら面白い。

＜音楽・効果音＞

- 正解の時の音楽がないのがつまらない。効果音や景色で工夫してほしい。
- 基本となる音楽だけなので、他の音楽もあるといい
- 違う音楽の方がいい。
- もっと未来っぽい音楽がいい。

＜動画全体に関すること＞

- この動画は自分で考えることを前提としているのか。それともこども基本法はこんな感じですよと紹介するための動画なのか。クイズだから自分で考えてもらうものだと思うが、それなら自分で選択できるようにするといい。そうしたら動画じゃなくなっちゃうかもしれないけど。
- 動画よりゲームの方がいい。

- 動画とゲームをかけあわせたような方がいい。自分で選べるといい。何個正解したかわかるといいかも。自分で楽しめるような工夫があると嬉しい。
- 自分の名前や写真が入られるといい。
- アバターを選べるといい。
- また挑戦したくなるような仕組みがあるといい。正解したら大きくなるけれど失敗しても何も変わらない。
- 全問正解してまた同じ問題がでるのはどうか。
- 違う問題が出るといいかも。
- たくさん正解したら色々新しい問題が出てくるといい。

【こども基本法クイズの問題文について】

<問題の難しさ>

- 文章が長い。
- 難しい。もっとこども向けの問題がいい。
- 小中学生向けでも、低学年向け、中学年向け、高学年向けなどで分けてほしい。
- 色々な問題から自分ができる難しさのものを選べるといい。
- 問題は全部難しい。
- 問題文が何となくわかるが、わかりにくい。
- もう少しこども向けにわかりやすい言葉で作った方がいい。問題文の意味がわからない。わからない言葉は、「施策」「人権」「保護」「介護」など。学校の教科書では例えば「小川」という言葉に「これはこういう意味だよ」と下に書いてある。そういう説明が書いてあるといい。
- 言葉の意味を問題の中で注意書きとか※印で書いたらいいんじゃないか。国語の教科書には確かに説明がある。例えば「リーフレット」だと「伝えたいことを短くまとめるもの」など書いてある。
- 難しい言葉の説明を入れるのはいいが、そうすると問題や解説の文章量が増えて読むところが増えるので、わかりやすさと文字の量のバランスが難しい。
- わかる言葉の難しさや文章の量にあわせて、学年ごとに問題を分けたい。
- 例えば問題のなかで「こども施策」という言葉がわからない人がいたら、もう少し詳しくその言葉について書いたらいい。この言葉の意味は「これですよ」と問題の中で言ってくれたらよい。
- 問題に出てくる「※」ってマークは何かなと思った。
- ふりがながなくても問題は読めるけど、今の動画の時間と文章量だと問題を全部読めない人はいそう。
- 自分で何年生かを選んでもらって、習っていない漢字にふりがなが付くようにしたい。

<問題や解説文の量>

- 問題文は難しくなくて言っていることはわかるけれど、文章が多いと思う。
- 自分で読むよりも読んでもらって聞いた方がわかりやすい。
- 文字が小さい。学校でこの動画を見ると、後ろの席の人は見えないのではないかな。
- 問題の選択肢に矢印が付いているが、矢印の代わりに①や②にしてほしい。それか A、B、C がいい。

- 解説文が出ている時間が短い。自分で数えたが 5 秒だった。10～15 秒は取った方がいい。
- やっぱり問題文を読み上げてもらったら楽し、ゆっくり考えられる。
- 動画は文字などが消えるのが早い。
- 問題文が出ている時間はもっと延ばした方がいい。
- 問題はわかりやすいかも。
- 問題文の量が少ないと分かりやすい。問題 1 や 2 は分かりやすい。
- 問題 9「こども施策を進めるうえでこどもや若者が意見を言う場や機会があるかな？ ないかな？」はわかりにくい。「意見を言う場や機会」という文章がわかりにくい。
- 問題 9 は「こども施策を進めるうえでこどもや若者が意見を言う機会があるか」で十分ではないか。
- 普通の文章の問題にするとわかりにくいけれど、○×だとわかりやすい。

<より楽しいと思ってもらえるようにするアイデア>

- 自分で進む方向が選べるといい。今の動画みたいに最初から乗り物が進む方向が決まっていると、自分で考えたのと違うので「なんかなあ」と思う。
- 進む方向は自分で選べる方がいい。そうすると動画ではなくなってしまうのが気になる。
- 動画よりはゲームの方がいい。
- 動画とゲームが混ざった感じがいい。
- ゲームも「はじめる」といったら再生ボタンが出るし、そこは動画とほとんど一緒。なので「ゲーム」というネーミングの方がいい。
- ゲームにした方が楽しんでもらえる。動画だと考えているのに、勝手に進んでやる気がなくなってしまう。
- 色々な教科でクイズをつくといい。理科とか。
- 制限時間があるとゲームという感じがする。右上か左上に 10 秒のカウントダウンがあるとゲーム感が増す。最初からカウントダウンがついていて、3 秒前から強調されるようにするといいかも。
- 景色や文字はもっと大きい方がいい。
- 自分で問題を作って、出し合いっこできたら楽しい。

<問題の選択肢>

- クイズの選択肢でひっかけはなくていい。
- ひっかけはむしろない方がいい。一切求めていない。真面目なクイズの方がいい。
- ひっかけがあるとむかつく。小さいこどもはむかつくと、きーってなる。
- 明らかに正解ではないけれど、面白い選択肢があった方がいい。
- 問題 9 の選択肢の「いつかある」は面白い。

<問題数>

- 問題の数は 10 くらいがちょうどいい。
- 簡単な問題を増やして、難しい問題を少なくしてほしい。簡単な問題をまずといて、中くらいの難しい

問題になっていくのがよい。

- 問題をレベル別に分けるなら、レベル別に問題数も変わるといい。レベルによって選択肢の個数も変えてもいいかもしれない。

<こども基本法クイズ全体に関すること>

- 友達と一緒にクイズをする感じなのか、わからなかった。
- この動画を見るとしたら、桜の雰囲気だから、外で見たい。インターネットで検索したらそのときの季節に合わせて景色が変わって動画が見られるといい。
- 学校で見せても、みんなが面白いといえるようにするといい。
- 学校の面白い子に、どうしたら面白くなるか聞いてみたらいいと思う。ちょっとむかつく問題も入れた方がいい。ちょっとだけむかつくのを入れられたら「もう、それが正解だったのね」となる。
- クイズの中盤にちょっとむかつくようなクイズがあってもいい。いらっとするけど面白いものがあるといいかも。
- 明らかに間違いの選択肢があるといいかなと思う。
- いけんひろばに参加しているような人は、こども基本法のクイズ動画を自主的に見ようと思えるかもしれないが、参加していない人は見る機会があんまりないと思う。見る機会が少ない人は学校でみんなと一緒に見られるといい。
- 学校以外だったら放課後児童クラブでも見るかもしれない。
- こども基本法のことはみんなが知っているわけじゃないから、みんなが答えられる問題があるといいと思う。答えも誰でも知っているものの答えだといい。
- このクイズ動画は学校の友達を観ないと思う。
- 小学校でゴミのビデオは見るけれど、あんまり学校みんなは政治のような内容に興味がないと思う。
- つまらないから観ないと思う。
- 学校で政治的な教育をして、その一環でこども基本法の動画を流すならみんなが見るかもしれない。
- 2年生に見せるときに2年生向けの内容があるならいい。簡単すぎてもつまらない。真剣なときは真剣モード、遊びたいときは遊びモードがあるといい。スマートスピーカーみたいに色々なモードを切り替えできるといいと思う。
- こども家庭庁の存在すら知らないこどももいると思うから、こども基本法クイズ動画を見ても理解が追いつかないと思う。だから、一回勉強してからクイズ動画を流したら少しはわかってもらえると思う。
- この動画で何度も同じクイズをみたらつまらない。
- 同じ問題に挑戦したいときもある。だから同じ問題にも挑戦できるようにパターンを増やした方がいい。前回のクイズ履歴が残っているかどうか分からないけれど。問題の種類を増やすとかは増やしたらいい。
- 同じ問題をやりたいときは同じ問題を選んで、他の問題をやりたいときは違う問題を選べるといい。
- 解説文にもふりがなを振ってほしい。
- 文章はわかるけど、量が多い。読みたいとは思わない。今の問題くらい詳しく書かないといけないのは分かるが、制限時間が短いから読むときに焦ってしまう。

2班（小学生世代3名、中学生世代1名）

【こども基本法クイズの動画について】

質問：動画を見た感想を教えてください。

- 解説の文字が問題の文字に比べて小さくて見えにくい。文字のフォントの視認性が低い感じがした。形よりも色を変える方がよさそう。
- 文字の大きさは気にならないが、行数が多い。問題に正解した後、次の問題に行く前に時間があるといいと思う。背景の絵がずっと春だから、1問正解したら周りのイラストも変わるといい。
- ふりがながあったほうがいい。全部にふりがなをつけてもいいかもしれない。
- ひらがなだけになってしまっても読みづらい。
- 動画を見ている人が飛行機に乗っているという設定にしては速すぎる。
- 問題に正解したら何か出てほしい。「頑張ってるね」「おめでとう」とか。
- 正解したらポイントがたまるといいと思う。
- 答えを考える時間をもっと作った方がいい。
- 考える時間が5秒くらいあるといい。
- 正解の表示時間は十分あるのに、問題を読む時間が短い。
- 終わりがあつけない。まだ作りかけの動画なので実際は続くのだと思う。
- 正解を見せる前に画面から選択肢が消えて、少し止まる時間がある。道が3つに分かれて正解が見える前までは問題文と選択肢を上に表示させておけば、考える時間が長くとれると思う。
- ずっと同じ背景だなと感じたので、動物を入れたりしたら面白いと思う。動物がちらっと見えたりしたら、気付けたときに嬉しいし面白い。
- ヒントがほしい。資料などが映し出されたいと思った。解説で資料を出すのもいいけど、答えと解説の前にヒントとして表示されるといい。解説では、難しい単語などが分かりやすくなっているといい。
- 「せいかいは…」と表示されている時間が長い。
- 問題の後に答えが出るのは基本なので、「せいかいは…」と書かなくてもわかる。「せいかいは…」という文字を小さくして、答えの文字を大きくしたらいい。答えと解説を一緒に出して見やすくていい。
- 問題1「こども基本法では何歳までを「こども」と呼んでいるでしょう？」の答えの「心と身体の成長の段階にある人」が、詰め込みすぎて字が小さい。文字の色がちかちかと変わるのが見づらい。まばらに見えてしまって読みづらい。
- 花びらが散る演出はいらないかもしれない。花びらは地面に落ちていたらいいい。花びらが散っているのに地面に積もっていないと違和感がある。
- 芝生に草が全く生えていないのが気になる。
- 答えのあとの解説が堅苦しい。こども側は、「平等」「権利」「差別」と言われてもよく分からないと思う。わかりやすい言葉に言い換えられるといい。
- 吹き出しで説明を書いたり、話し言葉にしたりの方がわかりやすいと思う。右下に博士みたいなキャラクターがいて、解説をしてくれるといい。
- 1問目の前にレベル1と表示されているのに、その後レベル2以降が出てきていない。

- 1 問目の前に「目指せ、こどもマスター」と書いてあるのに、そのあと何も情報がないので、なぜこどもマスターを目指しているのかわからない。ストーリー性がほしい。例えば、最初は「こども基本法、そんなの知らないよ！」というよくわかっていないような雰囲気からスタートするといい。
- 「目指せ、こどもマスター」の上に \$ マークのようなものがあり、これは何だろうと思った。
- \$ マークはポイント制と関係があるのかもと思った。
- 最初は 3, 2, 1 とカウントダウンで始まるのではなく、自分でボタンを押して走り出せるとゲームみたいになっていい。面白くするためにコースを作れるといい。動画ではなくてゲームになってしまうけれど。

質問：回答時間が終わる 3 秒前からカウントダウンをいれようと考えていますが、短すぎないですか？

- 解説が出る前の画面で、選択肢を見た後にカウントダウンとして 3, 2, 1 と上に出てきて答えが出てくる感じなら、入れてもいいと思うけど、入れなくても問題ない。

質問：ゲーム感覚で楽しむことはできましたか？それはなぜですか？

- ゲームとは言えないと思う。
- 動画は勝手に進んでしまうので、自分でページをめくる形にして、めくって次に進むとヒントが出てきたり、答えがわかったらまたページをめくって答え合わせが出来たりするといい。
- クイズと動画の両立って難しい。
- 動画で問題を出して、クイズの答えは自分で回答用紙に書くようにしたらいいのではないかな。答え合わせは、動画の最後に一気にしたらいい。
- 回答用紙を作る場合は、回答用紙は白紙ではないほうがいい。かといって色を付け過ぎても回答欄が見えなくなってしまうので、イラストなどを入れるといいと思う。
- 動画を「聞いて答えましょう」ではなく、「見て答えましょう」だといい。
- こども基本法を説明した別の予習用の動画と、このクイズ動画に分けて学校で見せるということなので、ある程度解きやすいと思う。

質問：動画を見ていて他により良くできそうなところはありますか？

- 問題を何種類か用意しておいて、どれかがランダムに表示されるといい。今見ている動画で出てきたのは 3 問だけだが、9 問用意してその中からランダムで 3 問出ることをイメージしている。
- 問題が何種類かあるのはいいと思う。そうすると何回やっても楽しめる。今見た動画では正解が必ず流れるけれど、答えを自分で選べるようにして、間違えたときには不正解用のコースに進むと面白いと思う。
- この動画は学校などでみんなの前で投影するということなので、回答の選択肢に番号を振ると良いと思う。画面上に人のアイコンを出して「1」「2」「3」と番号を振れば、見ている側が口頭で数字を回答できるし、その場で聞いている大人も生徒たちの回答状況が分かりやすいのではないかな。
- 「せいかいは…」の画面のときに 3 つ分かれ道があって、そのうちのどれかに進むけど、私は分かれ道があることに 2 問目でやっとな気が付いた。分かれ道にも番号を振るなど、目線を誘導できたらいい。

質問：動画の長さはちょうどいいですか。どのくらいの長さだと良いと思いますか。

- 10分くらいだといい。
- 5分だといい。
- 10～15分がいい。
- 動画が楽しければ集中して見られるので短く感じる。そのため、楽しい動画なら動画を長くして問題数を増やすこともできる。同じ問題でも、動画は楽しくした方がよい。
- 集中できる時間は年齢によって変わる。中学生の授業時間が小学生に比べて長いのもそのためだと思う。学校のワークを見ると、小学校低学年のワークにはキャラクターなどがいて楽しくやろうねという感じだが、中学校のワークになると、やるのが嫌になるくらい楽しいことが何もない。集中力は学年によっても違うので、やはり年齢によって動画を変えるべきではないか。
- 今見たクイズ動画が1分半くらいある。実際は6分くらいになると思うが、最後に豆知識についてのおまけコーナーを作って8分にしても良いと思う。出てくる豆知識はランダムでなくてもどちらでもよい。
- 見せたい問題がたくさんある場合、問題数が多すぎると見る側が飽きてしまうので、問題のうちいくつかを豆知識ということにして紹介すれば、そろそろ動画も終わるから頑張ろうとなるのではないか。豆知識が多すぎても飽きるので、普通の問題と豆知識をバランスよく置けばいいと思う。問題に飽きてしまうのがもったいないから、ぎりぎり集中できるように豆知識ということにして紹介すればいい。

【こども基本法クイズの問題文について】

質問：クイズの問題文はわかりやすかったですか？

問題1：こども基本法では何歳までを「こども」と呼んでいるでしょう？

- 「何歳まで」という質問になっているが、「いつまで」の方が良いのではないか。

問題4：【こども施策で大切にしている考え方②（全部で6つあるよ）】「すべてのこどもが大事に育てられ、生活が守られ、愛され、保護される〇〇が守られ、平等に教育を受けられること」〇〇に入る言葉は？

- 問題の空欄部分が「〇〇」となっていて、答えの字数と合うようになってしまっている。空欄という意味が伝わるように〇ではなく文字数がわからないような四角にした方がいい。問題5も問題6も同様。

問題6：【こども施策で大切にしている考え方④（全部で6つあるよ）】「すべてのこどもの意見が年齢や成長の程度に合わせて、大事にされ、こどもの今とこれからにとって、最も〇〇ことが優先して考えられること」〇〇に入る言葉は？

- 問題6の選択肢1「好き」は、空欄に入れると文章が繋がらないから消去法で答えが分かってしまう。文章がつながるような言葉を選択肢に入れた方がいい。

問題7：【こども施策で大切にしている考え方⑤⑥（全部で6つあるよ）】「〇〇〇をしている家庭のサ

ポートが十分に行われること、家庭で育つのが難しい子どもに家庭と同じような環境が用意されること」「家庭や〇〇〇に夢を持ち、喜びを感じられる社会を作ること」〇〇〇に入る言葉は？同じ言葉が入るよ！

- 問題 7 だけ空欄が「〇〇〇」で 3 文字なので、消去法で答えが簡単に分かってしまう。
- 「これは絶対違うよね」とわかるおかしいな選択肢が一つくらいあってもいいと思う。例えば、問題 1 の選択肢に 100 歳などおかしい選択肢を入れてもいい。

問題 8 : 「児童の権利に関する条約」にはとても多くの国と地域が結んでいます。いくつあるでしょう？

- 選択肢 3「ない」がおかしいと思う。問題文と矛盾する。
- 一瞬迷うけれど、よく考えたら違うような選択肢があるといい。

<問題全体について>

- 春夏秋冬のステージが作られるので 3 問ずつになるはず。今問題が 10 問しかないけれど、季節によって問題数が違うのも変だと思う。問題数を 2 問増やして各季節 3 問ずつにした方がいい。
- 春夏秋冬はそれぞれ 3 ヶ月あるから、3 問ずつになることにも意味がありそう。
- ランダムで問題を出すなら、全部で 12 問より 24 問がいい。出てくる問題が毎回違うと面白い。
- 難易度を ☆ 5 つなど星の数で表すといいのではないか。
- 消去法で簡単に分かってても面白くないし、難しすぎても解く気が失せてしまって面白くないから、対象年齢によって問題や選択肢の難易度が変わるといいと思う。漢字も中学生向けのクイズ動画ならふりがなはいらないが、小学生向けのクイズ動画の場合は全部ひらがなにする、またはふりがなを振ることが必要になる。
- 元々問題を作る目的は、子ども基本法について知ってもらうため。答えが簡単に分かってしまうとしても、それよりも答えを知って「そうなんだ」と思えることの方が大事。クイズが楽しくできるのは大事だが、ちゃんと内容がわかれば目的は達成できるのだと思う。
- 子ども基本法が分かることを目的にするのなら、ひたすら子ども基本法の解説・説明動画にすればいいが、それは面白くなくてみんな飽きてしまう。分かってもらうことと飽きないことのバランスを取っていくのが良いのではないか。
- 40 分とか長い動画を授業として見るのは飽きるし、見なくなってしまう。説明と面白さのバランスは大事だと思う。

事後アンケートから

【質問「こども基本法」をもとに、どんな社会（世の中）になったらいいと思うか、教えてください】

- 楽しいばしょが楽しい。
- こどもや若者なども意見を言いやすい社会。
- あそべるばしょがふえてほしい。
- こどもの意見や考えが尊重される。
- 多様性がある社会。
- いじめとかぎゃくたいとかなくなるといいなと思いました。